

岡山市水道局週休2日工事試行要領

(趣旨)

第1条 この要領は、建設現場における労働環境改善のため、岡山市水道局が発注する建設工事において、「週休2日工事」を試行するに当たり、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この要領における「週休2日」とは、対象期間において、原則として土・日曜日を休日として確保し、現場を完全閉所とすることをいう。

2 この要領において「週休2日工事」とは、週休2日を実施する工事をいう。

3 「対象期間」とは、施工開始日から施工完了日までとする。(準備・準備工・片付期間、工場製作のみを実施している期間は除く。)

4 「完全閉所」とは、事務的作業を含む工事現場における全ての作業を中断することをいう。

(対象工事)

第3条 対象工事は、岡山市水道局が発注する原則すべての工事とする。ただし、以下のいずれかに該当する工事は選定しない。

- (1) 災害復旧工事等の緊急を要する工事
- (2) 現場条件や施工期間の制約が厳しい工事
- (3) 営繕工事
- (4) 請負代金額が250万円以下の工事
- (5) その他週休2日の確保が困難であると判断される工事
- (6) 単価契約工事
- (7) 修繕工事及び水道メーター関係工事

2 発注者は、前項の工事を発注する場合は、特記仕様書に「週休2日工事」の対象工事である旨を明記する。

(実施方法)

第4条 「週休2日工事」の発注方式は、契約後、受注者の希望により「週休2日工事」を実施する「**受注者希望型**」とする。

2 受注者は、契約後、施工計画書の提出前に、「週休2日工事」の実施希望の有無を発注者に工事打合簿にて報告するものとする。

3 その他実施に当たっては、前2項に定めるもののほか、別に定める「岡山市水道局週休2日工事特記仕様書」により行うものとする。

(設計変更)

第5条 発注者は、受注者が前条第2項の規定により週休2日工事の実施を報告し、かつ、対象期間において週休2日を確保できた場合は設計変更の対象とするものとする。

(工事成績評定)

第6条 発注者は、対象期間において週休2日を確保できた場合は、工事成績評定の工程管理の項目で評価するものとする。なお、週休2日を確保できなかった場合においても減点を行わないものとする。

(履行証明書)

第7条 発注者は、受注者が第4条第2項の規定により週休2日工事の実施を報告し、かつ、対象期間において週休2日を確保した上で、しゅん功検査に合格した受注者に対して、受注者から請求があった場合、別に定める週休2日工事履行証明書を発行する。

(その他)

第8条 この要領に定めのない事項については、別に定めるものとする。

附則

(施行期日)

この要領は、令和5年2月1日から施行する。

(適用)

この要領は、令和5年2月1日以降公告工事から適用する。